

青年リーダー 募集内容

■応募条件 (1・2を満たす人)

- ① 高校生以上で、おおむね30歳までの心身ともに健康な人
 - ② 青年リーダー研修およびキャンプに参加できる人
- ※経験や資格は問いません。

■青年リーダー研修

テント設営や火おこしなどキャンプに必要な野外活動に関する技術の習得、危険予知トレーニング、応急手当、レクリエーションなどを実際に体験しながら学びます。本番までに事前研修を6回、キャンプ後に事後研修を3回予定しています。

場 河辺いきもの森

■キャンプ日程 (1~4のいずれか)

場 愛郷の森キャンプ場

- ① 時 7月31日(日)
対 小学3・4年生
- ② 時 8月2日(火)~3日(水)
対 小学3・4年生
- ③ 時 7月30日(土)~8月1日(月)
対 小学5・6年生
- ④ 時 8月1日(月)~4日(木)
対 小学6年生~中学生

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては内容が変更となることがあります。

■募集人員 50人程度 (申込み先着順)

■申込期限 5月16日(月)

■申込方法

申込書に必要事項を記入の上、東近江やまの子キャンプ実行委員会事務局へ持参、郵送、ファクスまたはメールのいずれかの方法で申し込んでください。

■申込み・問合せ先

東近江やまの子キャンプ実行委員会事務局
(生涯学習課内)

〒527-8527 東近江市八日市緑町10番5号

TEL 050-5801-5672 FAX 0748-24-1375

メール yamanoko@city.higashiomi.lg.jp

詳しくは、市ホームページを確認してください。



市ホームページ

青年リーダーの魅力

interview



中岡 健人 さん (21歳)

Nakaoka Kento

高校3年生のときから青年リーダーとしてかかわっています。

子どもたちと触れ合うことはもちろん、同年代のリーダーや幅広い年齢層の皆さんとのつながりを深められることが魅力の一つです。実際に体験してこそ学べるものがたくさんあります。

皆さんもこの機会に応募してみませんか。



竹内 茉穂 さん (18歳)

Takeuchi Maho

小学生の頃からやまの子キャンプに参加し、楽しい思い出がいっぱいです。大きくなったら青年リーダーとして参加しようと思いつけ、昨年初参加。

キャンプ中は、スマートフォンを携帯しないので、「今を楽しもう」という気持ちが強く、子どもたちと接することに専念し、楽しい時間が過ごせました。

VOICE

キャンプに参加した 子どもたちの声

来年もやまの子キャンプでリーダーさんと遊びたいです。(小学3年生)

やまの子キャンプで一番楽しかったことは、自分の力でご飯を作ったことです。大きくなったら青年リーダーになって、みんなのお手本になりたいです。(小学4年生)

やまの子キャンプでは、自分の力でつかんだイワナを食べられてよかったです。僕も大きくなったら、みんなのリーダーとしてやまの子キャンプに参加したいです。(小学5年生)



人と自然・人と人をつなげるキャンプ

東近江やまの子キャンプ 青年リーダー募集中

やまの子キャンプとは

東近江やまの子キャンプとは、小学3年生から中学3年生を対象に、子どもたちの「協調性・自律性・創造性」を育むことを目的として毎年夏休み期間中に開催しているキャンプです。永源寺地区にある「愛郷の森」を舞台に、子どもたちは、普段出会えない仲間と交流しながら、本市の豊かな自然を体感します。市では、子どもたちの活動をサポートし、キャンプをより思い出深いものとするために活躍する「やまの子キャンプ青年リーダー」を募集しています。

青年リーダーの活躍

キャンプに参加する子どもたちの活動は、青年リーダーによって支えられています。参加者の中には、「初対面の仲間」との「初めてのキャンプ」に不安や緊張を抱えている子どもたちもいます。青年リーダーは、そうした子どもたちと一緒に楽しむ、時にはリーダーとして活動を助けながら交流を深め、最後には班の枠を超えてみんなで遊ぶ手助けをします。子どもたちと活動を共にする

青年リーダーの活躍があつてこそ、やまの子キャンプは楽しく思い出深いものとなっています。

初めてでも安心の研修

青年リーダーの中でもキャンプをしたことがない人が多くいます。未経験者でも安心して活動できるように、キャンプ実施前に6回、キャンプ実施後に3回の研修を開催しています。研修では、「キャンプ道具の使い方」や「子どもたちとの接し方」「レクリエーションの進め方」などを学びます。

子どもと接することが好きな人はもちろん、将来子どもとかかわる仕事をしたと考えている人もぜひ、キャンプを楽しみながらスキルを磨き、いろんな経験を積んでみませんか。



◀作業内容を丁寧に説明する青年リーダー



▲青年リーダーが優しくサポート